

2019情報通信月間参加行事 報告書

行事ID	C004	行事名	ケーブル・アワード2019 第12回ベストプロモーション大賞
行事形式		主催団体	一般社団法人 日本ケーブルテレビ連盟
開催日	3月作品募集、4月WEB投票、予備審査、5月本審査、6月19、20日贈賞式・展示	開催場所	東京国際フォーラム
行事参加者数	贈賞式:450名、展示コーナー:1200名 ベストプロモーションフォーラム:450名	WebサイトURL	https://www.catv-jcta.jp/jcta/iframe/catv_award2019/index.html

行事実施概要・アピール等

全国のケーブル事業者が制作したチラシ・CM・ウェブや地域連携した取り組み等を作品として募集。一般の方やケーブル局員に投票してもらうWEB上での審査等による予備審査を行い、7名の審査員による本審査を経て13作品を入賞作として発表(※写真左下)。また、今年のアンバサダーにはロサンゼルスオリンピック体操金メダリストの森末慎二氏を選出。森末氏には今年テーマである”徹底応援！地域スポーツ”に関する取り組みの中から特別賞を選定いただくと共に、6/19の贈賞式には登壇・贈賞いただいた。

■受賞結果

グランプリ:(株)ニューメディア

<CM部門>『浜スー「まさかよ！早く教えれやー」』

今年で12回目となる同賞。全国のケーブル事業者に多く参加いただき、よりたくさんの事例を紹介できるよう、ホームページによる開催告知や作品募集、受賞結果の公表などを行った。その結果、応募数も174作品が寄せられた。また、開催告知のチラシ、入賞作品・贈賞式典の案内チラシと実施に向けて2回印刷物を作成する等、告知にも力を入れ、会場展示に関しても、より多くの人の目につき、参考事例として広く周知されるよう努めた。(※写真右下)

また、贈賞式後に開催したベストプロモーションフォーラム(※写真中央下)では、第12回ベストプロモーション大賞の上位3社の受賞者にご登壇いただき、審査員の古川柳子氏をコメンテーターに迎え、連盟理事二瓶浩一の進行でパネルディスカッションを実施。入賞者全員を含む、多くの来場者に向けて、各社の取り組み事例から大いに学びとっていただく場となった。今後もケーブル業界内外に認知を広げ、普及・振興に寄与できるよう工夫していきたい。

